

令和 8 年 9 月 11 日
九州地方整備局

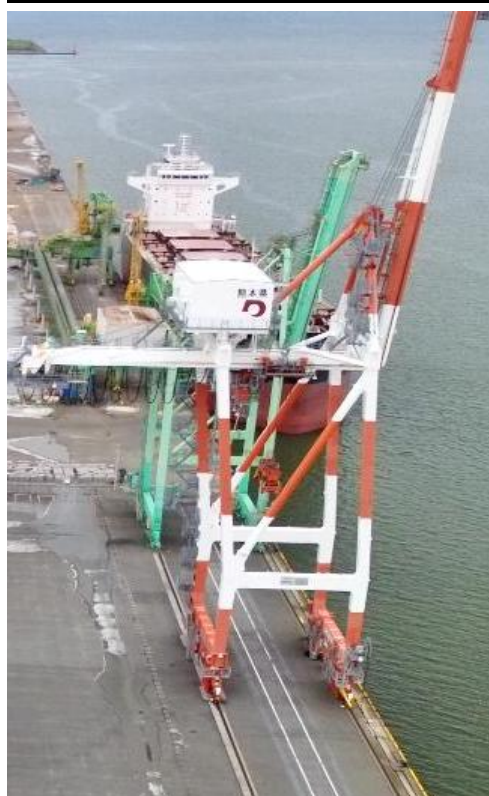
八代港コンテナターミナルが 1 か月前倒しとなる 10 月中に暫定供用します

八代港においては、港湾管理者（熊本県）からの要請により国土交通省が港湾施設の一部の管理を実施しており、これまでの応急復旧で穀物や原木等の貨物は通常時と同等の船舶による荷役を再開しています。また、コンテナターミナルについては 11 月中を目標に応急復旧を進めているところです。

今般、再開前倒しの要請があったことを踏まえ、利用者等と調整を行い、コンテナ船の受入に最低限必要な延長 100m を先行させる段階的復旧により、1 か月前倒しとなる 10 月中の暫定供用を目指すこととしました。

引き続き、一日も早い利用再開に向け、関係者と一丸となって復旧に取り組んでまいります。

八代港のガントリークレーンと段階的な復旧の手順



八代港のガントリークレーン（R8.7.29 撮影）

コンテナ船の受け入れに最低限必要な100mを先行して復旧し、その後、船の接岸日以外で、残りの40mを復旧

ステップ①

クレーンを岸壁北端部の係留装置へ移動



ステップ②

レールの赤い部分の健全性の確認のうえ、補修



ステップ③

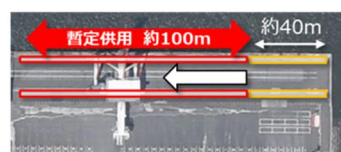
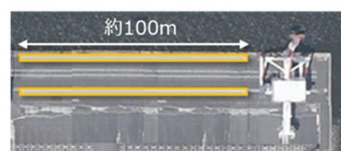
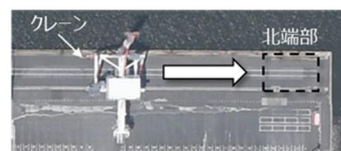
クレーンを岸壁中央へ移動し、100mで暫定供用。

その後、船の接岸日以外で、北端部のレールを復旧



ステップ④

約140mの応急復旧完了



段階的な復旧の手順

【問合せ先】

九州地方整備局 港湾空港部 計画企画官 井上

電話：092-418-3340（代表）、092-418-3358（直通）

※ 九州地方整備局港湾空港部では、令和8年熊本地震に係る港湾関係の対応状況等を公式 X にて随時発信しています。

